

## 第 14 回 寄附 講義

7 月 17 日

講 師：東京四極会理事長 奥川 隆生

元三菱樹脂（現三菱ケミカル）（株）

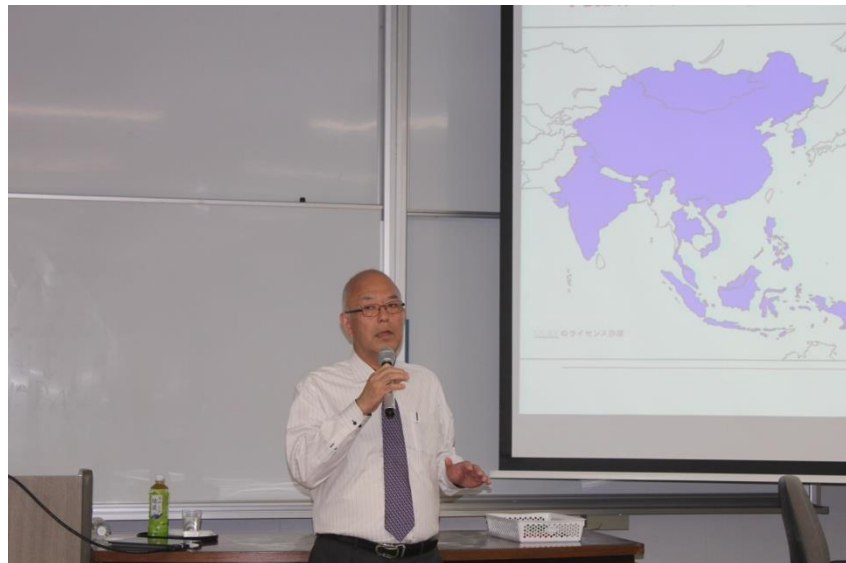
取締役常務執行役員・顧問

テーマ：アジアビジネスに飛び込もう！

奥川隆生氏は 1975 年に経済学部を卒業して三菱化成工業に就職。2012 年に常務執行役員に就任するなど中枢を歩み、2019 年春、三菱ケミカル(株)を退職された。現在は三菱時代に関係の深かった中国の巨大企業、京東集団と首農集団の顧問として日本と中国を行き来する多忙な毎日を送っている。これからの日本企業はアジアの成長を取り込まずして成立しないという、インパクトのあるお話で講義は始まった。

### 1 アジア の企業が日 本を追い抜 いた

・ 2025 年に  
世帯年間可  
処分所得  
3.5 万ドル  
以上の人口  
は 6.3 億人  
になる（現  
状で日本人  
は 8,000 万人）。



- ・「安心安全、快適、おいしい、楽しい」にアジアの人々の関心が移る。
- ・既に優良企業の規模と先進性は日本より先行。
- ・アジアとアフリカをカバーできない事業、産業は苦境に。
- ・家電、半導体、ディスプレイ、商業の各分野でトップ企業は日本ではなく、中国、台湾。韓国。

- ・ Society5.0（情報化社会の先にあるスマート社会）は既存の社会が壊れていく。
  - 卸売業が消えていく
  - テレワークが普及
  - 業界シェアが変動
- ・ アジアビジネスに飛び込め
  - 大きく伸びるマーケットを実体験
  - マーケットや社会情勢、意思決定の速さを実感
  - アジア人の行動力、バイタリティを学ぶ

## 2 中国最大のリテ일러・京東集団

- ・ Amazon、Google と並ぶネット企業。収入規模は世界トップ 3。
- ・ 3 億人を超えるアクティブユーザー。
- ・ 90%以上の注文を翌日までに届ける。
- ・ 品質保証、偽物の絶対排除。
- ・ 自前で物流構築。アジアで最も先進的な物流設備。

## 3 中国における電子商取引の急速な発展の要素

- ・ 巨大な消費市場。2017 年に電子商取引は 500 兆円。
- ・ 高密度の都市群（人口千万人の城市が 13、人口百万が 290）
- ・ 世界最長の高速道路網



## 4 アジア人をめざす私

- ・ これまでに社会がひっくり返る経験を 3 度。オイルショック、アジア通貨危機、リーマンショック。

- ・ 人生の重要な分岐点で出会った人
  - 「小林喜光」…三菱ケミカルメディア社で常務として仕えた。元経済同友会代表幹事。
  - 「劉強東」…京東集団 CEO.創業時から関係。
- ・ 現在
  - 京東集団 顧問
  - 巨大国営企業である首都北京農業集団 顧問
  - (株)フランクジャパン 戦略顧問
  - 首農供給錬（金編に連）有限公司 戦略顧問
  - (株)磁気研究所 社長付
- ・ もはや男女差はない。産業界はダイバーシティを徹底的に追求している。

## 5 四極会活動にかける思い

- 集まれば楽しい
- 多彩な人材に会える
- 会社以外の人間関係を作る
- 学校・先生に恩返しをしたい
- 卒業生・後輩を応援したい
- 東京に就職した後輩を応援したい
- ・ 経済学部 100 周年記念事業を契機に同窓会活動を考える
- ・ 東京四極会では新しい試みとして関東地区大分大学若手会を開催して工学部、教育学部の卒業生も参加